

クラウドカメラ設置におけるチェックリスト

このチェックリストは、セーフイーのクラウドカメラ利活用時において、特に注意いただきたいポイントをIoT推進コンソーシアム・総務省・経済産業省作成の「カメラ画像利活用ガイドブック」をもとにチェックリストとして抜粋、整理したものです。詳細は最新の「カメラ画像利活用ガイドブック」を参照ください。

1. 企画時の配慮

(1) 外部環境の変化とリスク分析

- カメラ画像利活用にかかる関係法令などを確認しましたか？
(例：個人情報保護法など)

(2) サービスの目的の明確化

- サービスの目的を確認しましたか？
- カメラ設置の正当性を確認しましたか？

(3) プライバシー配慮できる全体計画の立案

- プライバシーに関わるリスク分析を実施しましたか？
- その結果を反映できるよう、投入するリソース、全体スケジュールの設計を実施しましたか？

2. 設計時の配慮

(1) 画像処理方法、データライフサイクル整理・責任主体の明確化

- 個人情報にあたるか否かを確認しましたか？
- データのライフサイクルを整理、ビジネスパートナーとの関係を整理し、責任主体を明確化しましたか？

(2) プライバシー侵害のリスク分析

- プライバシーに関わるリスク分析を実施しましたか？
- 特定されたリスクの低減などのリスク対応を実施しましたか？

(3) ルール整備

- 問い合わせ対応や、漏えい等のインシデント発生時の対応を含む運用時のルールを整備しましたか？

(4) 運用体制構築、ルールの教育・周知徹底

- システム管理者等を定めた運用体制を構築しましたか？
- 一元的な問い合わせ窓口を設置しましたか？
- 自社従業員に対してルール徹底のための教育を実施し、関係するビジネスパートナーにも周知しましたか？

3. 運用時の配慮

3-1. 運用時の配慮

(1) 事前告知時の配慮

- ① 十分な告知期間をもった事前告知

- 開始 1 ヶ月前に Web サイトなどでの事前告知を実施しましたか？
- 開始 1 ヶ月前に店舗での事前告知を実施しましたか？

②事前告知の内容

- 目的は明確に伝わりますか？
- リピート分析であることを明記しましたか？
- 映像利活用によるお客様などのメリットを記載していますか？
- 分析する情報を明記しましたか？
- 取得・加工する情報の取り扱いについて記載していますか？
- 期間/運用時間帯/対象エリアを記載していますか？
- データの保存期間を記載していますか？
- 問い合わせ先を記載していますか？

(2) データ取得時の配慮

④通知の実施

- 撮影場所においてカメラにより生活者自らの画像が取得され、
利用されていることについて、生活者が容易に認識可能になるよう、
店舗での掲示を実施していますか？
- カメラ付近での掲示を実施していますか？
- Web サイトでの掲示を実施していますか？

(3) データ取り扱い時の配慮

④画像の破棄

- 個人の識別あり
 - 一定期間後、特徴量データを破棄する仕組みを構築していますか？
- 個人の識別なし
 - カメラ画像はシステムメモリ上で処理され、
保存されず破棄される仕組みを構築していますか？

②処理データの保存

- 個人の識別あり
 - 一定期間後、特徴量データを破棄し、紐づけられた来店履歴、動線データ、
購買履歴を、特定の個人を識別できない形（統計情報として）で保存する仕組みを
構築していますか？
- 個人の識別なし
 - 数値のみを統計情報として保存する仕組みを構築していますか？

3-2. 管理時の配慮

(1) 安全管理対策

①利用範囲/アクセス権

- データの取り扱いは自社内に限定されていますか？
- オーナー/シェアユーザーは明確にされていますか？
- バックヤードなどにおいても映像が不特定多数の目に触れないような仕組みづくりを
実施していますか？
- データアクセスは管理者のみに限定されていますか？

(2) 問い合わせ対応

① 問い合わせ対応

問い合わせ体制を構築していますか？

② 第三者提供の有無

あり ⇒別途、検討が必要です

なし

第三者提供しない旨をウェブサイトに掲載していますか？

[事前告知の例：店舗内設置カメラの一例（レポート分析）]

店舗内の適切なレイアウト検討、品揃えなどの改善のための分析を実施します

〇〇株式会社では、××店において、「レポート分析」を〇月〇日より開始します。

レポート分析とは、店舗内のカメラで撮影した映像情報から、お客様の属性（年代・性別）を推定するとともに、一定期間、来店履歴、店舗内の行動履歴、購買履歴を紐づけて分析するものです。

お客様のニーズに沿った商品開発、店舗内の適切なレイアウトの検討、品揃えの充実、商品棚の欠品防止のために利用します。

●概要

利用目的	店舗内のカメラで撮影した映像情報から、お客様の属性（年代・性別）を推定するとともに、いかに記載する期間中、お客様の来店履歴、行動履歴、購買履歴を紐づけて分析し、商品開発、店舗内の適切なレイアウトの検討、品揃えの充実、商品棚の欠品防止のために利用
分析する情報	<ul style="list-style-type: none">・来店履歴・来店時における行動履歴（店内での移動経路）・購買履歴（購買した商品）・推定される属性（性別・年代）
取得・加工する情報の取り扱い	<ul style="list-style-type: none">・カメラの映像から、特定の個人を識別するために顔を含む全身の特徴を示すデータ（個人識別符号）を取得し、以下の期間中、上記の情報を紐づけて取得するものです。・お客様の画像は、特徴を示すデータを抽出後、顔を含む全身の特徴を示すデータ（個人識別符号）は保存期間後、それぞれ破棄します。・取得された情報は、最終的に統計情報として利用され、そこには特定の個人を識別する情報は含まれません。・取得する情報は自社内のみで活用し、法令に基づく場合を除き、第三者提供はいたしません。また、会員情報等との紐づけや、共同利用もいたしません。
データ取得期間	〇〇〇〇年〇月〇日～〇月〇日
データ保存期間	お客様の顔を含む全身の特徴を示すデータ（個人識別符号）は、〇か月間保存します。（期間が過ぎたら遅滞なく削除します）
データ取得者	〇〇株式会社
本件の詳細	(ウェブページなどへのリンク)
本件に関する問い合わせ先	〇〇株式会社 (メールアドレス、電話番号など)